大学院 Graduate school

地域デザイン科学研究科　共生システム理工学研究科
食農科学研究科　教職実践研究科（教職大学院）

大学院には地域デザイン科学研究科、共生システム理工学研究科、食農科学研究科、教職実践研究科の4つの研究科をおき、高度な教育研究活動を展開。各研究科の専門性を活かした高度専門職業人・研究者を育成しています。また、社会人にも門戸を開き、社会人特別入試、昼夜開講制、長期履修制度、土日集中開講などを導入することで、スキルアップ、修士号、博士号取得などに意欲的な社会人のニーズにも対応します。東日本大震災以降、「福島」の使命として、災害復興、食と農の問題、再生可能エネルギーなどに対応したプログラムを設けることで、地域社会にとどまることなく、グローバルな視点で、世界に起こり得る諸課題に先進的に取り組みます。

学類／学士課程
- 人間発達文化学類
- 行政政策学類
- 経済経営学類
- 共生システム理工学類
- 食農学類

大学院

地域デザイン科学研究科

修士課程

地域デザイン科学研究科は、既存の3研究科を統合し、人間文化専攻、地域政策科学専攻、経済経営専攻から成る新しい大学院として発足しました。多分野にわたる豊富なスタッフがタッグを組んで、複雑かつ困難な地域課題に挑み、新しい地域のあり方をデザインしていくことのできる高度職業人を養成します。

人間文化専攻
●言語文化コース ●地域文化コース ●スポーツ・芸術文化コース ●人間発達心理コース

人間文化専攻は4コースから構成され、人間と文化に関して様々な分野から研究を進めます。言語文化コースは、言語学などを中心に、日本語や英語などに関する研究を深めていきます。地域文化コースは、地域社会における様々な文化に関して歴史・地理・経済・社会・倫理・食物・被服などの人文・社会科学的・生活科学的な研究を進めます。スポーツ・芸術文化コースはスポーツ・健康科学、音楽、美術に関する専門的な研究と文化の創造を進めます。人間発達心理コースは、特に子どもの発達と人間の心理に関する専門的な研究を進め、問題行動への支援などを行います。

地域政策科学専攻
●法・政策コース ●コミュニティ探究コース

地域政策科学専攻は学際的な2コースから構成されます。地域課題を政策的に考究する法・政策コースと、文化やコミュニティの問題を扱うコミュニティ探究コースが置かれています。

経済経営専攻
●経済学コース ●経営学コース

①経済学コースでは経済学的諸問題について理論的・実証的な分析に取り組みます。
②経営学コースではビジネスに関わる体系的な学修、会計学分野では会計・税務に関する科目群を集中的に学びます。

共生システム理工学研究科

博士前期課程　博士後期課程

「共生」の観点からさらに専門性を深化させ、新しいシステム科学を構築、発展、継承できる人材と、これらの課題解決に実践的に貢献できる高度専門職業人・研究者を養成します。

共生システム理工学専攻

博士前期課程

●数理・情報システムコース
数学、情報科学、経営システム工学、及びそれらを基礎とする数理・情報システム分野の研究を行っています。

●物質・エネルギー科学コース
化学、材料工学、化学工学、エネルギー工学、及びそれらを基礎とする物質・エネルギー科学分野の研究を行っています。

●物理・メカトロニクスコース
物理学、機械工学、電気電子工学、制御工学、及びそれらを基礎とする物理・メカトロニクス分野の研究を行っています。

●生命・環境コース
生物学、心理学、地学、気象学、水文学、及びそれらを基礎とする生命・環境分野の研究を行っています。

博士後期課程

●共生数理システム領域
さまざまな産業分野において地域社会のニーズに応え、人と共生可能な工学系システムの創出を支える能力を養成することに取り組みます。

●共生環境システム領域
持続循環型産業システムの創生、自然環境システムの解析・予測・保全、人間環境システムの管理・計画、人間の心理・生理を解明する能力の養成に取り組みます。

環境放射能学専攻

●環境放射能学コース
生態学・生物学またはそれらを基礎とする放射生態学分野、地球科学・現象数理学またはそれらを基礎とする放射能モデリング分野、化学・物理学・機械工学・電気工学またはそれらを基礎とする放射能計測分野の3分野に分かれて研究を行っています。

●環境放射能領域
環境における放射性核種の動態と関連する要因を解明し、予測評価、環境修復、放射線防護、廃炉、中間貯蔵、浄化など複数の課題解決に活用できる実践的かつ総合的な研究に取り組みます。

食農科学研究科

修士課程

食農科学の各分野の専門性を持ち、同時に学際性志向も兼ね備え、地域の課題を抽出して解決する力と国際的な地域課題にも対応できる力を持つ高度専門職業人・研究者を養成します。

食農科学専攻
●食品科学コース ●農業生産科学コース
●生産環境科学コース ●農業経営科学コース

1研究科・1専攻の体制のなかに食品科学、農業生産科学、生産環境科学、農業経営科学の4コースを設けています。本研究科の教育課程の方針として、食品科学の分野を含めた農学の全ての分野を扱い、食と農のフードチェーンを統合的に扱う人材の育成を目指した教育研究を行います。

教職実践研究科（教職大学院）

専門職学位課程

「理論と実践の往還」を通して資質能力の向上を図り、地域課題や現代の教育課題に果敢に挑むイノベーション人材（高度専門職業人）としての教師を養成します。

教職高度化専攻
●ミドル・リーダー養成コース
●授業デザインコース ●特別支援教育コース

課題意識や経験年数に応じた3つのコースにより、「理論と実践の往還」による実践型教員養成機能に軸足を置きつつ、確かな課題意識と豊かな想像力と着実な実践力といった資質能力の高度化を図り、「ミドル・リーダー」「次のミドル・リーダー」「次世代のミドル・リーダー」を養成します。